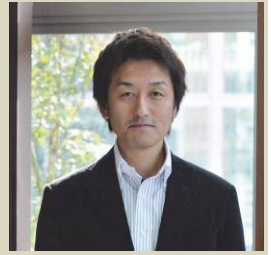


高品質商品と ユニークな販売手法で、 年間100万人の集客

「たまご庵」を生産者と消費者を結びつける場と位置づけ、地元生産者200軒以上とのネットワークを築き、地域の農産物を直売する仕組みを構築。

所在地：熊本県菊池市森北 1077
TEL 0968-24-0007
FAX 0968-24-5056
URL : <http://cocco-farm.co.jp>

代表取締役 松岡 義清
創業：1969年(昭和44年)
資本金：1,000万円
従業員数：170名



自社養鶏場に直売所とレストラン、加工場を併設

同社は、複合施設「たまご庵」を運営し、施設内に物産館とレストラン、菓子工房、農産加工室、中央ホール、会議室、インキュベーションオフィスを併設している。阿蘇・外輪山の麓に抱かれ、肥沃で農業が盛んな熊本県菊池市に立地しており、九州各県から行楽地として家族連れなどで賑わう。

生産鶏卵のほぼ全量を物産館、レストランで使用するとともに、加工品の製造販売や、地元農産物の直売、レストランのメニュー化にも取り組んでいる。



「朝取りたまご」の箱売りが大ヒット、年間100万人集客、会員3万人超

過疎になる田舎を「宝」と捉え、自分たちで育てた安心・安全なたまごを直接買いに来てもらおうという「逆転の発想」で、肥沃な土地柄と豊かな自然環境を活かした6次産業化に取り組み、地域の豊かな食材の積極的な活用や周辺環境と併せた情報発信などにより、リピート顧客を増やしている。

「朝取りたまご」の箱売りが大ヒットし、年間100万人を集客し、会員は3万人超になっている。「たまご庵」を生産者と消費者を結びつける場と位置づけ、地元生産者200軒以上とのネットワークを築き、地域の農産物を直売する仕組みを構築した。また、地元農産物を使ったメニューを自社レストランで提供するほか、生産者の肉声を動画配信し、集客の拡大と農家の所得向上に努めている。



高齢化が進む中間山地での雇用創出で、地域活性化に大きく貢献

中山間地という立地は畜産が盛んであり、養鶏業を生業とする同社は、年間安定して生産物を提供できるメリットを生かし、「たまご庵」において、高齢者が惣菜などの加工室を中心に年間安定的に就業しており、創業者が一人で始めた事業は、現在では社員170名まで拡大するなど、地域の特徴に合わせた雇用創出に寄与している。

